

樹木観察のポイント・樹木の姿

Ⅰ 幹の観察

Point

- ・凹凸や硬軟を感じてみる
- ・手のひらで叩いてみる
- ・他の種類との比較も
- ・上下方向にも



幹の観察では、樹皮の凹凸や硬軟を観察（触察）します。手のひらで叩いてみることで、樹木の幹がもつ質感を感じることもできます。近くに他の種類の樹木があれば、樹皮の特徴を比較することで、樹木の種類によって樹皮の特徴が異なることに気づくことができます。一般に樹木の種類は葉の形やつき方によって判別しますが、観察が容易な幹に注目することで樹木の種類を理解することができます。また、幹を上下方向に触察することで、樹木の根元が太くなっていることにも気づくことができます。

樹木の幹にはかぶれやトゲの危険があるつる性植物がはいあがっていることがありますので、必ず事前に点検します。

参考：林 将之(2006)樹皮ハンドブック、文一総合出版